

玉の清流

発行者
等々力地区身近な
まちづくり推進協議会
広報部会

事務局
等々力まちづくりセンター
TEL. 03-3702-2143
FAX. 03-3702-1165

地域の活動 紹介シリーズ②

玉堤リバーひろば

等々力地区には、様々な地域コミュニティがありますが、昨年、また新たなコミュニティ「玉堤リバーひろば」が誕生しました。

「玉堤リバーひろば」は、等々力地区の子育て関係団体のネットワークにより、課題解決や情報の共有を目的として、昨年9月に開設し、乳幼児親子や妊娠中の方を対象としたあそび場です。毎月第一水曜日の10:00～11:30、玉堤地区会館で行われています。乳幼児の親子10組ほどが参加しています。開設に至った背景には、地元の児童公園が閉鎖されたこともあり、玉堤エリアの子育て親子が気軽に利用できる居場所が不足していた事情があります。スタッフは、複数の子育て関係団



体等で構成され、各々の強みを生かした催しなどでスケジュールが組まれます。現在、約20名の体制で運営され、事務局は社会福祉協議会等々力地区事務局です。

運営の中心団体でもある「玉堤一丁目おでかけひろば」の秀平さんに取材したところ、「玉堤リバーひろば」がスタートしてからまだ日は浅いものの、既に毎回参加してくれる親子も増えており、効果は現れているようです。日頃の悩みを聞いたり、ママ同士の交流が図られることで、ストレス解消の一役になっているのでは、ということでした。活動を続ける上で大事にしていることは、明るい表情と雰囲気づくり、そして安全の配慮です。この記事を読ん

で興味を持った方は、気軽に足を運んでください。「すばなしの会」の渡邊さん、

等々力溪谷公園閉鎖後の

整備状況について



昨年4月の発行号で「等々力溪谷」の閉鎖について記事で採り上げましたが、今回はその後の整備状況について世田谷区の担当課へ話を伺いましたので、お伝えします。

①危険木への対応状況

危険木（伐採16本、剪定26本）の作業は今年の3月で完了しました。現状

池田さんにも伺いました。普段は、尾山台図書館を拠点として、子どもたちに本の読み聞かせ等の活動を行っています。玉堤リバーひろばでは乳幼児に向けて「わらべうた」などが披露されています。「人の声の力が赤ちゃんの耳を育てます」と仰っていたのが印象的でした。また、ひろばを通じて今後、団体間の連携と地域の顔見知りの輪が広がることを期待したいと仰っていました。

取材日の様子も、参加した親子の皆さんが、とてもリラックスして楽しんでいる姿がありました。この活動がこれから息長く続き、地域の貴重なコミュニティの一つとして定着することを祈念いたします。

様から満願寺まで盛大な稚児行列が進みました。お練りは花供養の緋袴の華人に来賓や寺院役員が続き稚児の後に僧侶が進みました。大きな緋色の大傘が三本連なり、道行く人々からも「時代絵巻みたい」「小さな子供たちの美しい姿がとても可愛い」と歓声も聞かれました。稚児数十人と玉川警察署大

谷英之署長、玉川消防署島倉宏明署長、寺院大導師、僧侶、檀信徒代表が続きました（写真④）。お練りが山門を入ると大本堂の大屋根から散華が舞う中、稚児の皆様に吉祥のお加持と記念品が授けられました。

当日は玉川警察署の万全の警備警戒の中、玉川消防団など大勢の皆様のお力で数十年ぶりのお練り行列ができました。した事を深く感謝いたします。



等々力不動尊の弁天池と満願寺の稚児行列

満願寺山主 阿部 龍樹

令和六年十月二十八日等々力不動尊の弁天様が新たに飛翔弁天として生まれ変わってお堂も一新しました（写真①）。また、弁天堂境内も京都の名庭園家、小川治兵衛の流れを汲むふじい庭園藤井明棟梁の唯一無二の技で、高低差を生かした池水回遊式庭園になりました。大きな枝垂れ桜も入りま



た。枯れてしまった松の大樹もベンチとして活躍しています（写真②）。舞台の上では世界的な太鼓奏者井上良平様による大太鼓の演奏の中、大

満願寺では、十一月二十四日お大師様の御誕生千二百五十年記念で紺地金銀泥大曼荼羅の開眼法要がお勤めされました（写真③）。好天の中、お不動

八号線側道の切り下げ工事を行い、公園内へ重機の乗り入れを可能としたことで、伐採木の搬出が一部可能となり、当初の見込みよりも作業性が向上しました。

②園路の利用再開に向けて

倒木の危険性のある樹木への対応に加え、樹木の根上がりや高木化、斜面地における土の流出、後継木が育ちにくい状況などが顕著であるため、必要な整備作業を施し、安全が見込める段階で利用を再開する予定です。具体的には、樹木の間伐、外来種の除去、表土の保全や土壌環境の改善などの作業を進め、進捗に合わせて一部区間の利用再開（通行再開）を行っていきます。これら作業を効率的かつ安全に進めていき、令和7年の夏頃には全体の利用再開の時期が示しできるよう努めて参ります。

・・・とのお話しでした。

ゴールが少し見えてきました。さらに魅力アップした「等々力溪谷」が戻ってくるのを焦らず待ちたいと思います。

古着・古布回収の報告

2月16日(日)の古着・古布回収へのご協力ありがとうございました。

おかげさまで約7トンの古着・古布が回収されました。

次回は令和7年7月頃を予定しています。等々力地区町会連合会

表彰おめでとうございます！

2月7日に開催された「等々力地区各種団体協議会新年会」において、一団体と個人二名について、功績を讃え表彰されました。

尾山台3丁目町会は、長年にわた

り「町会だより」を毎月発行し、町内に周知している活動が顕彰されました。嶽山容子様は、サロン「歩みの会」での奉仕的な活躍が、大野好昭様は、玉川神社及び周辺の環境美化に貢献されたことがそれぞれ顕彰されました。

これからの行事

◆たけのこ掘り体験 等々力溪谷保存会 4月12日(土)

◆第5回おやまだい大運動会 等々力溪谷公園 5月11日(日)

◆等々力農振会朝市 等々力農振会 6月28日(土)

◆七たがざり作りと自然観察会 等々力溪谷保存会 7月5日(土)

募金ありがとうございました

令和6年度に行われた各募金額は下表のとおりです。ご協力ありがとうございました。

ご卒業おめでとうございます	
玉川小学校	129名
尾山台小学校	82名
九品仏小学校	54名
等々力小学校	117名
玉堤小学校	95名
八幡中学校	63名
尾山台中学校	100名
東深沢中学校	141名

日本赤十字社資募集	2,269,850円
社会福祉協議会会費	1,692,566円
共同募金	1,579,181円
歳末たすけあい募金	1,674,211円